

EVOLUTE® アプリケーションノート

血漿からの塩基性薬物抽出

使用するSPEプレート

EVOLUTE CX 30µm, 25mg 固定ウェルプレート Part# 601-0025-P01

サンプル

ヒト血漿

試薬

1. メタノール
2. 酢酸
3. 水酸化アンモニウム

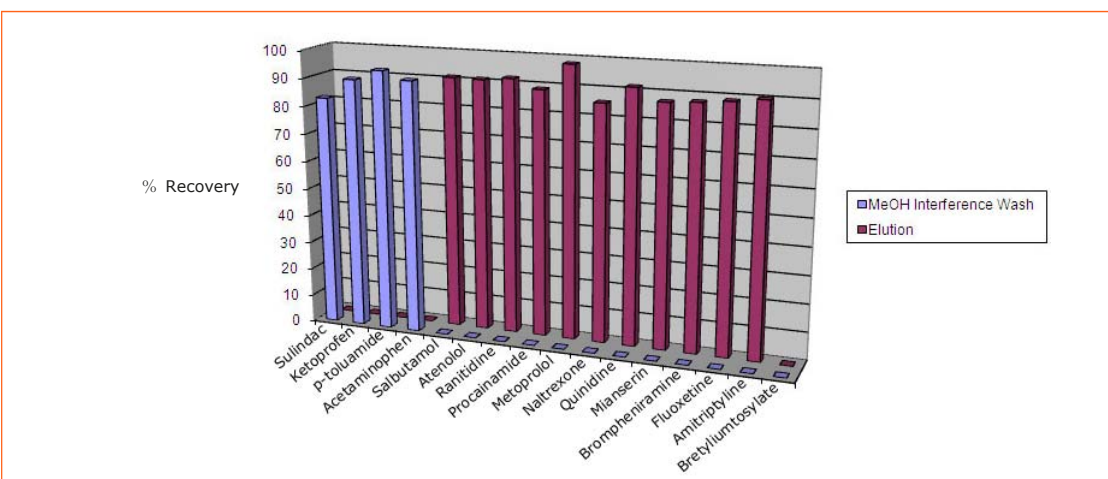
サンプルの準備

1. 試料(100µL)を酢酸(0.1%, v/v, 1mL)で希釈する

コンディショニング	メタノール (1mL)
↓	
平 衡 化	酢酸 (0.1%, v/v, 1mL)
↓	
サ ン プ ル 添 加	サンプル液 (400µL)
↓	
洗 浄	0.1%酢酸水溶液 (1mL) メタノール (1mL)
↓	
溶 出	メタノール:水酸化アンモニウム(95:5, v/v, 1mL)
↓	
分 析	必要に応じて乾固した後、適切な溶媒 (200µL) に再溶解して分析

メタノール洗浄工程における酸性および中性成分溶出と溶出工程における塩基性ターゲットの回収率

ヒト血漿に化合物各種※をそれぞれ添加し(5pg/µL)、EVOLUTE CXで前処理を行い分析した。塩基性ターゲットが最終溶出工程まで保持される一方で、全ての酸性および中性成分は、メタノールによる干渉成分洗浄において溶出除去された。洗浄工程と溶出工程の間でクロスコンタミネーションは観察されず、四級アミンのプレチリウムトシレートはいずれの工程においても溶出しなかった。



メタノール洗浄工程における酸性および中性成分の除去率（回収率）及び溶出工程における塩基性ターゲットの回収率

※試験に使用した化合物

プロカインアミド、アセトアミノフェン、サルブタモール、アテノロール、ラニチジン、プレチリウムトシレート、キニジン、ナルトレキソン、p-トルアミド、メトプロロール、ケトプロフェン、ミアンセリン、アミトリプチリン、フルオキサセチン、プロムフェニラミン、スリンダック

バイオタージ・ジャパン株式会社

本社: 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-14-4, 6F
TEL 03-5627-3123 FAX 03-5627-3121

大阪: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-29, 6F
TEL 06-6838-9311 FAX 06-6838-9312

URL: <http://www.biotage.co.jp/> E-mail: Japan_info@biotage.com

© 2011 Biotage. All rights reserved. All brand and product names are trademarks or registered trademarks of their respective companies. The information contained in this document is subject to change without notice.